

学校における災害への備え



〔防災教育〕

東日本大震災の大津波に
対し被害を最小限に食い止
めた岩手県釜石市の小中学
校の取り組みが注目されて
います。

日頃からの防災教育がい
かに重要か、私たちはもう
一度確認する必要があります。

問 津波被害が想定される地
域の子どもたちへの防災教育に
ついて聞く。

答 自らの命を守ることに主
体的であれという防災教育の信
念のもとに、「想定を信じるな
最善を尽くせ、率先避難者たれ
」という避難3原則を教職員や
子どもたちに浸透させ、災害発
生時にそれぞれが自主的に確実
な避難行動を取れるよう取り組
む。また、子どもたちへの防災
教育は将来の防災活動の担い手
を育成するという意味からも、
地域の催し等を通じて学習する
ことも大切であり、自主防災組
織と連携を図りながら積極的に
取り組みを進めていく。

問 小中学校で行っている防
災教育の具体的な内容を聞く。

答 特徴的な例を挙げると、

浦戸小学校では、地元の自主防
災組織・保育所とともに地域の
地形を考慮した実践的な避難訓
練を行っている。また、愛宕中
学校では、防災訓練を生徒会が
計画運営し、地域や保護者、消
防署等と連携しながら実施して
いる。

問 今後の防災教育の短・中
期的な実施案について聞く。

答 学校独自の取り組みを通
して明らかにした課題に対す
る短・中期的な取り組みとして
は、防災教育委員会を設置し、
専門家のアドバイスを受けなが
ら高知市版の防災教育カリキュ

人事議案

9月定例会最終日の28日に、
市長から公平委員会委員・固
定資産評価審査委員会委員の
選任議案、人権擁護委員推薦
についての諮問議案が提出さ
れ、それぞれ同意または異議
なき旨答申しました。

公平委員会委員

福岡 伸一

固定資産評価審査委員会委員

堤 俊治

人権擁護委員

小笠原一清

ラムを策定し、防災教育の再構
築を行いたいと考えている。こ
うした取り組みを通じ、子ども
たち一人一人が率先避難者とし
て主体的に判断し、行動できる
力を育んでいく。

〔避難所としての学校の役割〕

問 災害時には学校が収容の
避難所となるため、地域との連
携強化や避難所運営についても
事前に対策を取るべきと考える
がどうか。

答 収容の避難所は、配置す
る市職員だけでは十分に機能し
ないことも予想される。そのた
め、地域住民との連携や自主防
災組織等との協力体制によつて
官民一体で避難所の運営ができ
るよう対策を検討するとともに、
学校との連携も不可欠であると
考えている。

問 学校施設の避難所として
の機能整備および避難所に指定
された学校の出入り口が少ない
ことから、その整備について聞
く。

答 本市が整備している毛布
等の物資を備蓄する防災倉庫は、
学校のグラウンドなど主に1階
に設置され、津波により水没す
る恐れがあるため、校舎の高層
階への移設を検討する。

また、学校への出入り口につ
いては、今後、自主防災組織の
意見を聞き、学校の安全管理面
での調整も図りながら検討を進
める。

9月定例会で結果の出た 請願・陳情

【採 択】

- 高知市による土地所有権の買い
戻しを求める件
- 学校図書館支援員の配置に関す
る件

【不採択】

- 大規模自然災害に対する防災対
策など、住民の安心、安全を支
える行政サービスの体制、機能
の充実を求める意見書提出の件
- 高知市の公園の有効活用につ
いて

議員の寄附・あいさつ状は 公職選挙法で禁止されています

※あいさつ状（年賀状・暑中見舞い等）の禁止
※寄附の禁止
※香典や結婚披露宴における祝儀の禁止
（ただし、本人が出席の上、通常一般の社交の範囲内で
あるときを除く）
※名刺広告の禁止
など、議員活動に対して法律上制限が加えられています。

市民の皆様のご理解とご協力を お願いいたします

問 学校施設において、体育
館などの天井材の落下防止対策
について聞く。

答 体育館などの改築または
耐震工事を行う際は、落下しな
いと考えられる工法を原則採用
している。また照明器具につい
ては、屋根の構造体に直接取り
付けるとともに、落下防止ワイ
ヤーも設置することで落下防止
措置を講じている。また、その
他の部材についても、窓等には
強化ガラスを使用し、外壁には
耐震性がありはがれ落ちる危険
性の少ない工法などによる対策
を講じている。

